

## ●「みえ・花しょうぶサミット発足会」に出席！

### 三重県中小企業レディース中央会



三重県中小企業レディース中央会(会長 伊藤恵子)は、4月 16日(火)午後、津市において開催された「みえ・花しょうぶサミット発足会」に、レディースメンバー16名が参加しました。

開会あいさつでは、当レディース中央会の伊藤会長が「前回の準備会で名称も決定し、このサミットを通じて、三重県発展のため、各団体が手を取り合って頑張りましょう。それが、自分たちの発展に結び付くと思います。」と述べ、来賓

の石垣三重県副知事より、「少子高齢化の中、三重県の発展には高齢者や女性の力が必要です。今、ご活躍の皆様にリーダーとして先頭を切ってがんばっていただきたい。このサミットがもっと大きくなって、新しいイノベーションが起きることを祈っています。」と祝辞がありました。

その後、申合せ事項等についての説明や参加団体によるプロフィール説明があり、記念スピーチでは、元OSK日本歌劇団所属 NPO法人五十鈴塾 事務局長 東雲 あきら氏より、OSK時代にトップスターとして活躍し、今以上になれるようにと日々努力し、自分の可能性に挑戦した経験やその後の2度にわたる転職について、歌を交えてのスピーチがあり、会場からは「引き込まれる。」「感動したわ。」「舞台を見ているみたい。」「もっと聞きたかった。」との声がありました。



東雲あきら氏

## ●第12回通常総会を開催！

### 三重県中小企業レディース中央会



三重県中小企業レディース中央会は、6月11日(火)津市において第12回通常総会を開催しました。

佐久間中央会会長が来賓として臨席され、議長には前田副会長が就任し、全議案、すべて原案どおり可決承認されました。

総会終了後には、シンクロナイズドスイミング五輪メダリスト 武田美保氏を囲んでフリートークによる座談会を開催しました。

武田氏が有識者メンバーとして参画している教育再生実行会議では、いじめ問題、パワハラ問題を検討して総理に提言していることや、シンクロナイズドスイミングを続ける中でのコーチとの関係、ご主人である鈴木知事の育児やなれそめ、更にはダイエットの方法に至るまで、参加者からの様々な質問に丁寧に答えてくださいました。参加したメンバーからは、いつもと違った形式で、聞きたいことに直接答えていただきうれしかったとの感想がありました。



武田美保氏(中央)

## 〔 P13掲載 あなたも組合士の解答 〕

### 【解答例】

中小企業の協同組合は、経営資源の調達に困難性を有する中小企業者・創業者が、公正な経済活動の機会の確保を目的に組織した人的結合体である。この目的を達成するため相互扶助の精神に基づく共同事業により、組合員に奉仕することが期待されている。

一方、株式会社は営利を目的とする資本的結合体であり、出資者である株主に対して配当・株価上昇などで金銭的に報いることが期待されている。

以上の基本的な違いから組合と会社には次のような相違点が存在する。

①組合員の加入脱退は自由である。②議決権・選挙権は出資の多寡にかかわらず1人1票である。③利益の配当は主に事業を利用した分量に応じて行い、出資に対する配当は制限される。④組合員に直接奉仕することを目的としている。⑤組合員以外の者の事業利用は制限されている。⑥組合員1人当たり出資口数は制限されている。